

南山城

議会だより



No.136

2022.8.1

南山城村議会

村に自生する
笹ゆり

6月定例会

2P 当初予算

商品券配布などコロナ対策含む補正予算 可決

4P 特別会計

簡易水道・介護保険 全員賛成で可決

6P 委員会報告

総務厚生 村の食料品店を見学

7P

土木経済 茶情勢をJAより報告受ける

9P 一般質問

6人が村政を問う

15P ここにこの人

「たねの会」を通じて村に新しい文化を

内田 曜さん

16P むら北南

野良猫を増やさないために

「たんぽぽ」代表 北島 亜紀さん

コロナ対策補正通る

6月定例会

高齢者福祉施設等用地への進入路測量と設計予算つく

令和4年第2回定例会は6月10日から28日までの会期で開催しました。議案審議として、条例改正（5件）は14日の本会議で審議を行い全員賛成で可決。承認案件（2件）同意（1件）諮問（1件）も可決しました。補正予算（3件）は予算決算常任委員会（齋藤委員長）に付託され、16日に審議し可決。10日には6人の議員が、一般質問で村政を問いました。

予算決算常任委員会

令和4年度 一般会計補正予算（第1号）

補正額（増）
6498万円
補正後 歳入歳出総額
26億1864万円

質問・答弁

Q 事業者が受け取った商品券の現金化を、次の仕入れのため急ぐべきだ。
A 商品券の回収を早め、1週間程度で換金できるように対応する。

Q 商品券の使用期間を延長できないか。
A 3月時点の計算だ。

Q ガソリン代は40万円足りるのか。
A 燃料にガスや床暖房費も入るのではないかと。積算根拠の明確なガソリン代と電気代に支援した。

Q 社協へのコロナ分の燃油補助は70万円いいのか。
A 昨年度は1月末だったが、今年度は2月28日までを検討したい。

今後の高騰により追加もあると考える。

Q ゴミ袋引換券は、可燃ごみ300円、プラごみ100円、他プラ100円だが、500円分のごみ袋として対応できないか。
A 具体的に検討する。

Q 高齢者福祉施設等予定地進入路測量・設計事業2585万円だが、事業希望者はあるのか。拡幅の地権者の同意は得ているか。工事の時期は。
A 事業者の引き合いは何社ある。地権者は協力するといわれている。令和5年度当初予算で計上予定。

Q 道路拡幅をなぜ急ぐのか。
A 8期の計画でニーズ

調査をした。介護事業者を誘致するための条件整備として行う。



1人1万円配布予定の商品券（見本）

3たび商品券配布など

令和4年度 一般会計補正予算(第1号) 主な概要 補正額 6498万円

コロナ対策臨時交付金

地域応援商品券配布事業	2665万円	● 1万円/人
庁舎管理事業	205万円	● 保育所にサーキュレーター等
地域の魅力PR推進事業	110万円	● ディスプレイ広告
社会福祉協議会燃油高騰対策事業	70万円	● ガソリン代・電気代補助
有料指定ごみ袋引換券配布事業	70万円	● 500円/世帯

その他

高齢者福祉施設等予定地進入路整備事業	2585万円	● 測量・設計
低所得者の子育て世帯支援事業	252万円	● 18歳未満の子 5万円/人
電算管理事業	244万円	● 委託料
個別浄水器設置補助事業	210万円	● 未給水地域

Q 先に基本計画・施工計画をすべきた。図面から見るとかなりな金額がかかると思われる。進入

路は1か所ではない。検討されたのか。概算事業費を議会に提案して頂きたい。

A 費用は詳細設計を進めながら検討する。進入路は検討して、一番短い距離にした。前村政からのこの案件を解決する覚悟を進めていく。

Q 基本計画、事業費、施行計画を1年、半年遅れても再検討できないか

A 様々な課題がある。工事費、有利な過疎債の起債。村道の計画、合併浄化槽と給・排水ルートの確保。農振農用地を外すなど様々な課題の整理も含めて今年度中に詳細な設計を準備していく。

Q 前村長は高齢者福祉施設等の土地は確保したが、進入路は確保しなかった。土地を有効活用するためにも進入路を急ぐべきだ。

A 今はこのルートが一番と思うが、比較精査して柔軟に考える。

反対論

奥森 高齢者福祉施設等の土地有効活用のため、進入

賛成論

廣尾 高齢者福祉施設等用地として事業者の誘致には必要な条件整備であり、

路の必要は十分理解できる。施設計画があまり具体的でないため理解賛同できない。
明確な答弁ができる時期に再提出をと思い反対する。

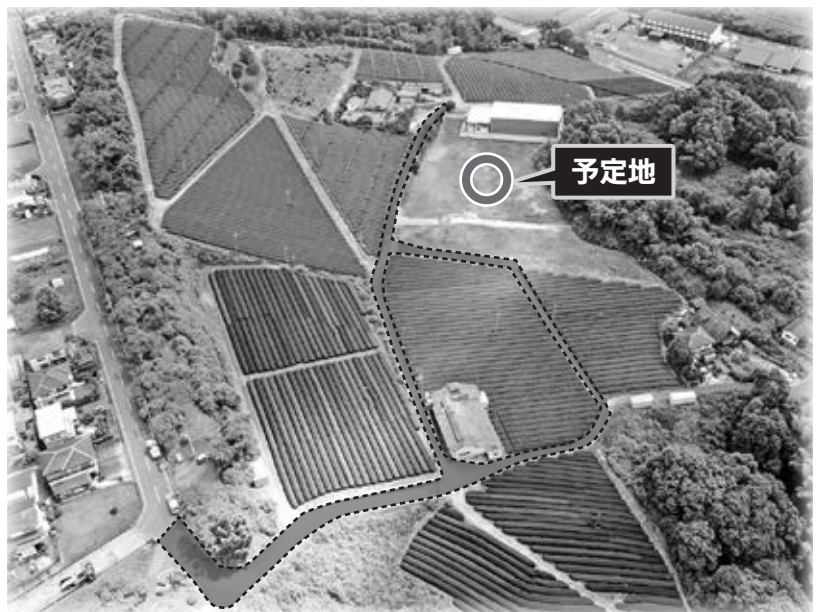
現地の状況はそうした条件が整っていない。公共用地の有効活用を図るための環境を整える必要予算なので賛成する。

反対 奥森 頭鬼

賛成 鈴木 木下 齋藤

梅本

可決 賛成多数 山口 廣尾



施設等予定地進入路(今山)

令和4年度 特別会計補正予算

簡易水道(第1号)

補正額(増)

281万円

補正後 歳入歳出総額

2億8628万円

【簡易水道維持管理事業】

需用費修繕費 50万円
高尾簡水第2加圧ポンプ
仕切弁取替修繕工事
231万円

質問・答弁

Q 高尾浄水施設の仕組みを確認したい。

A 第1加圧が浄水場上にあり、第2加圧は第1配水池の横にあり、第2配水池へ送っている。
加圧ポンプは1号、2号と2個あり交互運転している。
現在、2号が具合悪い



高尾簡易水道施設

状態にあり、早急に修繕をしたい。

可決 全員賛成

介護保険(第1号)

補正額(増)

26万円

令和3年度 専決処分事項

一般会計補正(第12号)

補正額(増)

1179万円

補正後 歳入歳出総額

28億3979万円

質問・答弁

Q 補正内容はよく精査されている。村民税が300万円減っているが、固定資産税は1000万円増えているなぜか。

A 住民の固定資産税等は評価が下がって減少しているが、事業資産が増えたことによる要因だ。

承認 全員賛成

補正後 歳入歳出総額
4億3211万円

【介護保険運営経費】

事務経費報酬 26万円
可決 全員賛成

特別会計補正(第5号)

簡易水道

補正額(減)

278万円

補正後 歳入歳出総額

1億9935万円

質問・答弁

Q コロナの関係で、水道料金の徴収猶予があったと思うが、令和3年度はどうであったか。

A 納入計画のもと、順次支払いしていただいている。

令和3年度は対象者はなかった。

承認 全員賛成

条例改正

南山村村税条例等
の一部改正

省工ネ改修に 減税措置

既存住宅に省工ネ改修が行われた場合に、固定資産税の減額措置の対象とする。

DV被害者の 住所記載を削除

固定資産課税閲覧及

固定資産課税台帳記載事項証明書の交付等についてDV被害者等に対する支援措置として、DV被害者等の住所の記載を削除する措置が可能である旨を明確化。

固定資産税の 負担調整措置

商業地等に係る課税標準額の上昇幅に、現行は評価額の5%を令和4年度に限り2.5%とする。

承認 全員賛成



省工ネ改修既存住宅にも減税

国民健康保険税条例の一部改正

国保税の課税限度額引き上げ

基礎課税額の上限引き上げで、医療分の限度額が、63万円から65万円。後期高齢者支援金分の限度額が19万円から20万円。介護保険分の限度額は変更なし。

世帯当たり課税限度額は、3万円の引き上げになる。

質問・答弁

Q 上位法に従わなければならないのか。

A 従わないと、ペナルティが課せられることになる。

Q 住民に負担をかける



朝のコロナ対策（社協デイサービス）

ことを専決するのは、問題がある。議会を開いてするべきだ。（意見）

承認 全員賛成

介護保険条例の一部改正

介護保険料減免措置延長

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免措置を延長。
・令和5年3月31日までとする。

質問・答弁

Q 1年延びるのは良いが、何人が対象者になっているか。

A 令和3年度は1人。通知は広報で知らせる。申請してもらう。

Q 対象者に連絡はできないのか。

A 申請が基本で、村からは通知しない。

承認 全員賛成

本議案

選挙公営限度額の引上げ

南山城村議会議員及び南山城村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正

【選挙運動用自動車借入】

現行 15800円
改正 16100円

【燃料費（1日）】

現行 7560円
改正 7700円

【選挙ビラ1枚】

現行 7円51銭
改正 7円73銭

【ポスター印刷1枚】

現行 525円6銭
改正 541円31銭

【企画費】

現行 310500円
改正 316250円

可決 全員賛成

南山城村税条例等の一部改正



村の未来をつくる（期日前投票）

住宅借入金税控除を延長

住宅借入金等特別税控除を令和7年12月31日まで延長。

得税に統一する。

質問・答弁

Q 申告義務はあるのか。所得税と個人住民税とどちらの税率が高いのか。

A 上場株式配当金は源泉徴収なので、申告義務はない。

所得税は15%、個人住民税は5%の税率。

可決 全員賛成

配当金等課税方式見直し

上場株式等の配当所得等の課税方式は所得税と個人住民税のどちらかを選択出来たが、今回、所

総務厚生

村の食料品店を見学

第1回 4月14日

場所 議員控室

時間 9時30分から
11時20分

令和4年度の取り組み内容
について



奥元商店（本郷）

第2回 5月19日

令和4年度施政方針によつて、一つの柱である『今日の村を創る』を重点に置いて進めていくことに、まず出来る事から始めてはこの意見で『買い物難民対策』にした。



山ちゃん（本郷）

場所 議員控室
時間 9時30分から
12時00分
出席者 税住民福祉課長
高齢者の買い物難民対策
についての
税住民福祉課長より、
今までの取り組みについ

て説明を受ける。
。商工会ともいろいろと協議しているが、具体的な結論には至っていない。
。村外の移動販売、生協（予約注文）がある。
。村内の業者は、注文があれば、弁当や商品の



東山商店（田山）

第3回 6月17日

配達をしている。

場所 現地視察
時間 13時30分から
16時10分
出席者 税住民福祉課長
見学先 奥元商店（本郷）
山ちゃん（本郷）
東山商店（田山）

見学先の意見や要望
・了解いただいた村内の食料品店で、お店を見せていただき、話を聞かせてもらった。

内容は
・営業日、仕入れの工夫、扱っている商品、移動販売の苦勞、配達の様子など。
・行政への要望も聞かせていただいた。

今後、様々な内容を検討していきたい。

茶情勢をJAより報告を受ける

第1回 4月22日

時間 9時30分から
11時5分

出席者 建設環境課長

①組織変更で委員会から
外れたものもあり所管

の見直しも必要ではないかとの議論になったが、現状のままとし、必要な時は、総務委員会に要請する。

童仙房の水道浄水器及び笹瀬橋の工事状況について説明を受ける。

※お茶の進捗状況は5月、メガソーラー関係は6月以降に予定。

②3月当初予算の野殿・

③旧163号六所神社下の法面工事について。宗教法人に関する場所を行政が改修することとは問題ないのかとの質問に対し、行政が関係機関に問い合わせ、区の用地であり、問題なしとの結論に至ったと、建設環境課長より、委員長が報告を受けた。

第2回 5月24日

時間 13時30分から
15時25分

出席者

JA京都やましろ
田村支店長
産業観光課長

①田村支店長より、村の茶情勢について説明さ

れ、生産者は57戸・面積は180ha・共同工場は3・個人工場は23。茶市場の情勢が報告され、5月23日の入札販売は初茶展茶やかぶせ茶は昨年同時期より上回っており、煎茶においても同じである。前年比142.6%の平均単価との説明があった。

質問・答弁

Q 有機栽培のお茶については、どんな状況か。

A 支店長 3ha程の面積。単純に比べられないが有機煎茶で1000円ほど高いような感じである。ただ、有機栽培は簡単ではなく、害虫や雑草との戦いであり認証を受けるまで3年かかる。

Q コロナ禍での生産者の生活実態は。

A 支店長 補助があっても、大規模なところほ

どダメージが大きかった。

Q 生産資材、肥料、重油等の値上がりが出ているが、この先の状況は。

A 支店長 資材に関してはこの先予測を許さない状況だ。

②産業観光課長より、村取り組みの説明。

コロナ禍対応として、地域応援商品券の配布を予定。新規就農者や、

高品質化及び省力化などの事業補助を実施していく。

質問・答弁

Q 新規就農者が出来たのは喜ばしい。村に住み続けてもらえるような企画をやってほしい。

A 課長 今回の2人は2年ほどかけて研修しており、自分で経営しているようにしたい。



旧国道163号法面工事（今山）



昨年より好調な茶情勢（高尾）

請願のその後

相楽東部広域バスの利便性向上のため改善を求める請願

令和3年9月2日に住民から出され、議会で採択された請願のその後。

- 請願事項
- ①自由乗降。
 - ②本郷中道の運行。
 - ③本郷内バス停の増設。

請願は、JR関西本線（加茂以東）沿線地域公共交通活性化協議会に提出。現在、検討協議中ですが年度中に結論。

更なる利用促進を月ヶ瀬口駅から加茂駅間を1日に4往復している。利用者が減り、維持基準1人/1便に對しい状況。



相楽東部をつなぐ広域バス（道の駅）



諮問第一号

大仲順子さん
(66歳・本郷)
適任 全員賛成



同意第一号

山村幸裕さん
(65歳・押原)
同意 全員賛成

固定資産評価審査委員会委員の選任

議会報告会の開催（予定）

コロナの関係で中止していましたが、令和4年度の議会報告会は、次のような開催予定です。

11月26日(土) 19:30～ 月ヶ瀬NT
12月3日(土) 13:30～ やまなみ

詳しくは、事前にチラシでお知らせ。



開設されるリハビリ病棟（山城老健）

ふるさと市町村圏振興基金7億円の返還と休日診療所の建て替え等の議論もあり、出資金を全額市町村に返すのではなく、休日診療所の建て替えに充たせて、その残りを返還する手続きはできないのかという質問に對し、7月下旬、全員協議会を開催して、説明したいと答弁。

一部事務組合などの報告

山城病院組合

第2回臨時会が令和4年5月16日に開催。

専決処分事項

【承認第2号】
総合医療センター使用料等条例の一部を改正
令和2年厚生労働省告示第57号の診療報酬の算定方法を令和4年厚生労働省告示第54号の診療報酬の算定方法に改正。
承認 全員賛成

議案

介護老人保険施設事業の設置等に関する条例の一部を改正
回復期リハビリテーション病棟の開設に伴い、介護老人施設の入居者定員を、100人から66人にする。
可決 全員賛成

【承認第3号】
産婦人科の手術の事故により、患者から治療内総合医療センター使用料等徴収条例の一部改正
可決 賛成多数

相楽郡広域事務組合

第1回臨時会が令和4年5月20日に開催。
【議案第7号】
職員の給与に関する条例の一部改正
令和3年8月10日、人事院勧告を受け、国と同様に期末手当を改定。
可決 賛成多数

村政を問う

一般質問

Q&A

奥森

村長

「人口減少」に対する村の対策は

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し対応



移住希望者との交流の場（やまんなか）

Q 人口減少が進む中で、村はどのように対応するのか。

A 村長 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定している。

①村に安定した雇用を創出する。

②村に新しい人の流をつくる。

③若い世代が結婚・出産・子育てに希望をもてる村をつくる。

④安心して暮らせる魅力ある村をつくる。

4つの基本目標を定め各種事業を推進する。

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。
質問時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。
また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。



奥森由治 議員

Q 若者が定住するためには、企業誘致等の働く場所が必要、企業誘致が進まない中、近隣市町での働く場を求める中で、流出を防ぐための取り組みが必要である。

A 村長 現在は、高齢者福祉施設等整備用地を活用して、若者住宅等の検討してはどうか。

Q 子育てしやすい村として、大胆な子育て支援策を検討されないのか。

A 村長 子育て支援策としては、大膽な子育て支援策を検討されないのか。

A 村長 子育て支援策として保育料の無償化をはじめ、様々な取り組みをしている。
教育の充実等も必要と考える。魅力ある学校・教育を実践する地域として、連合と一体となって取り組みたい。

Q 移住促進事業のこれまでの経緯と、今後の対応はどうか。

A 村長 平成22年からスタートして24年から定住促進奨励金制度を開始し、29年移住交流スペース「やまんなか」をオープンした。

これまでの奨励金実績は64世帯150人、空き家バンク登録数34件成約数23件、令和3年度移住相談対応36組である。

Q 空き家対策は、もっと大胆にやるべきではないのか。

A 村長 地域の人のつながり安心を感じてもらおう取り組みをし、移住者獲得につながる努力をしている。

買い物弱者対策は

Q 解消に向けた取り組みの現在の状況は。

A 村長 村内小売業者では、きめ細やかな個別対応のサービスを事業者ごとに行われている。
村タクも運行エリアを拡大している。

また、生協や民間の移動販売車も入ってきており、何らかの買い物手段はある状況にある。

小売業者の宅配等にかかる費用は、ほぼ持ち出しの状況である。

Q 村として何らかの支援が必要ではないのか。

A 村長 現時点では、助成は見合わせる。

高齢者施策と施設整備は

村 長

進入路の設計費を計上する

Q ①今年度の施政方針で、介護保険の通所型サ



通所型サービスA事業（NTふれすこ）

ービスを充実させるとあるが、その内容はどうか。

②高齢者施設の計画は、令和6年度に設計費500万円、7年度に2億5千万円としている。

土地開発公社からの買戻し金額を除くと僅か1億円の施設費となる。

想定の内容、民間招致の状況、今年度における計画はどうか。

A 村長 ①通所型サービスA事業は平成31年4月より提供しており、これまで各週水曜日であったが、令和4年1月より金曜日を追加し、水曜・金曜の2日体制としている。

また、作業療法士会にリハビリ支援業務委託契約を行い、専門職の派遣を今年度より確立した。

②高齢者福祉施設等整備



徳谷契次 議員

事業は設計業務や整備事業としての詳細が決まっている中、過疎債を活用するために策定した。予定地への進入路の予算化を今議会に提案する。

効率的な業務の執行を

Q ①4年度の新規採用者は何人であるのか。

新規採用者は退職者数を下回る自治体が多いが、村はどうか。

②業務の見直し、事務の削減、代替え案などを議論し、効率的執行を目指しているか。

A 村長 ①事務職員2名と保育士1名を採用。退職者は事務職2名、保健師1名で、保健師は1名の減となった。

②見直しができないかを日頃から職員に指示しているが、難しいのが現状。



村内事業者に使用する商品券（見本）

Q ①土木職員を募集していたが、どうしたのか。

②村の人口は、2030年には2101人。2040年には1568人になると予測されている。国勢調査では、さらに200人の減となる。将来人口に基づいて採用しないと、今後は職員を守ることができなくなる。

A 村長 土木職員の応募者はなかった。

Q コロナ交付金の用途はある町では水道基本

料金を半年間無料にするよう、通常の業務内で処理し、委託費はいらな

い。

料金を半年間無料にするよう、通常の業務内で処理し、委託費はいらな

村の用途計画はどうか。

A 村長 全住民に1人あたり1万円分の地域商品券とゴミ袋引換券を配布する。

Q 商品券は村タクなどにも対応すべきでないか。

A 村長 村内事業者に対して使用してもらう事を目的としているため、対応していない。

梅本

村民に対し物価高対策を

村長

1万円の商品券などを配布



梅本章一 議員

Q 中国のロックダウンやロシアのウクライナ侵攻がソリンや小麦粉など多くの食料品が値上がりし、村民の家庭に大きく影響を及ぼしている。村民に対し物価上昇対策は。

A 村長 原油高騰や物価上昇に直面する生活者や事業者の負担軽減の支援事業が要件付けされて



ガソリンなどの物価高対策を

Q マイナンバーカードの健康保険証として利用登録すると7500ポイント受取れ、さらに銀行口座を登録すれば7500ポイント受取れるが村での取組状況は。

A 村長 令和4年5月1日現在、マイナンバー

いる。そこで、全住民を対象に額面1人あたり1万円の「南山城村地域応援商品券」を配布し、ゴミ袋引換券も配布する。村でのマイナンバーカードの保険証登録は

A 村長 電算管理業務費の抑制は長年の課題で見直しは費用面・技術面においてハードルが高い。国によるシステム標準化されたとしてもコスト低減が見込めるかは危惧している。国から具体的な仕様が示されていない

電算システムの今後は毎年電算管理システムに多くの費用がかかっている。町村会システムもある。国のデジタル庁が昨年9月1日に設置され、日本国内で遅れていたデジタル化が一步前に進んだところで、国の進める基幹業務システムにすれば、費用が削減できるのではないか。

A 村長 電算管理業務費の抑制は長年の課題で見直しは費用面・技術面においてハードルが高い。国によるシステム標準化されたとしてもコスト低減が見込めるかは危惧している。国から具体的な仕様が示されていない

Q 4月から村バス廃止となり、村タクに移行となったが、高校生の村タク利用状況は。家族が木津方面へ車で送ることが多いのではないか。

A 村長 村タク利用は午前6時30分から運行している。

カードは972人交付している。国民健康保険をマイナンバーに37人登録している。

4月・5月は高校生の利用者はなかった。単純に900万円が0円になったわけではない。ご意見を頂いているが、現時点では補助の考えに至っていないのが現状である。

国民健康保険証として利用することで、特定検診情報、薬剤情報、高額療養制度の認定証の提示が必要ないなど制度の周知を行って行く。

4月・5月は高校生の利用者はなかった。単純に900万円が0円になったわけではない。ご意見を頂いているが、現時点では補助の考えに至っていないのが現状である。



高校生に通学補助を（月ヶ瀬口駅）

ので、協議・検討はこれからだ。

助することは、可能だと思いが。

A 村長 村タク利用は午前6時30分から運行している。

4月・5月は高校生の利用者はなかった。

単純に900万円が0円になったわけではない。

ご意見を頂いているが、現時点では補助の考えに至っていないのが現状である。

現時点では補助の考えに至っていないのが現状である。

現時点では補助の考えに至っていないのが現状である。

①一般会計補正予算
②条例改正
③常任委員会報告
④一般質問・奥森
⑤一般質問・梅本
⑥一般質問・齋藤
⑦ここにこの人

「むら活き生きまつり」中止の訳は

村 長

まつりの役割は果たせた

Q 「産品祭り」として始まり長い間続いた「むら活き生きまつり」が、今年度予算化されていません。長らく続くコロナ禍のせいか、役目が終わったと判断したのか。

A 村長 平成元年から始まった「産品祭り」として9回、「むら秋の祭典」



活発な交流を深めた「むら活き生きまつり」

として5回、「むら活き生きまつり」として17回、合計31回開催されたが、過去2年間は、コロナ禍の影響で中止した。食の安心・安全が求められている中において、新鮮で安心安全な南山城村産の農産物の提供を図ると同時に、人と人のつながりや自立した地域づくりを目指して、都市農村交流の推進と、地域間住民の活発な交流を、深めることを目的として開催してきた。

一方、消費者に新鮮良質で安心安全な農産物・加工品等を販売し、農業を通じて生産者と消費者の交流の場づくりを進め、地域農業の振興と地産地消の推進を目指すことを柱とした「南山城村農林産物直売所」を開業、更



頭鬼久雄 議員

に「道の駅お茶の京都みなみやましろ村」を開業し、村の魅力を発信することで年間約41万人が訪れ、5億円を超える経済循環を生んでいる。

年1回のイベントとして開催されてきた「むら活き生きまつり」の役割は、直売所や道の駅が担っており、取りやめる判断に至った。

村タクの利用状況は

Q 長年続いた村バスが廃止され、代わりの交通機関とし村タク利用が進められているが住民からの反応は。

A 村長 村営バスにおいては、中学生の通学をメインとして運行していたが昨年からはスクールバスに切り替えた。一般の利用者には職員



利用者増えた村タク（大河原駅）

が説明させていただき、村タクを日々の中で利用してもらっている。

村タクの利用時間も広がり利用者も大きく増えている。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助の利用は

Q 餌やり行為については野良猫が集まり繁殖の機会が増え、糞尿の被害や発情期の鳴き声に悩まされるだけでなく、カラスなどの野生動物を呼び寄せることにつながる。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助の利用の状況は。また餌やりについての注意喚起は行っているのか。

A 村長 本年度から取り組んでいる「南山城村飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費等補助金」の利用状況は、2つの団体から申請があり、18匹分が利用された。

例年広報れんげいの差し込みチラシやホームページにて啓発しているが、引き続き周知していく。

齋藤

メガソーラーの親会社はいつ変わるのか

村長

今年の7月中旬と聞いている



齋藤和憲 議員

Q メガソーラー開発で京都市は林地開発まで。稼働後の問題は20年以上、村の対応だ。
当初の約束では「付替え水路」移管後に砂子田川埋め立てのはずが移管されずに埋め立てて工事を許可した。大変遺憾だ。許可後、明らかに水路工事が遅くなったように



工事現場からニュータウンまで届いた粉塵（奥田）

見える。里道を含む「付替え水路」の完成はいつか。

A 村長 事業者より7月末頃完成予定と聞いている。

Q 水路完成は7月と答弁されたが、業者は今までも粉塵や泥水で約束を破っている。本日に7月に完成できるのか。

A 課長 業者は出来ると言っている。

Q 当初は住民説明会を業者は実施していたが、開発許可以降何もしていない。

ない。メガソーラー開発地の見学会実施を要請すべきだ。

A 村長 要請する。

Q 締結予定の契約書や協定書の完成はいつか。

その契約書や協定書は「開発協定書」の第12条に反映されるのか。

A 村長 時期は明言出来ない。早い時期に結べるよう進める。協定等を締結する際には先の開発協定書同様、地位の承継は反映する。

Q 5月16日に投資企業のPAGが村のメガソーラー買収の記事が出ている。この情報を知っているか。

A 村長 5月31日、F S Jのビューフォード社長以下4名より説明を受けた。内容はPAGより出資を受け、F S Jを3つの法人の分割で行う。

Q 分割の実施時期は。

A 村長 2022年7月中旬と聞いている。

Q 変更に伴う、協定書などの届け出の手続きは。

A 村長 開発許可、許認可関係の届出と協定書関係、土地契約書関係など変更に伴う手続きをする。と聞いている。

Q 防災施設維持管理協定書と太陽光発電書開発協定書も変わるのか

A 課長 基本的には変わらない。

Q 大きなトラブル時の責任はどこがとるのか。

A 村長 PAGグループというのが親会社になると聞いている。

Q 業者との説明会資料を議会に出してほしい。

A 村長 相手に確認してみる。

てみる。

目で見てわかるテレビ放送を

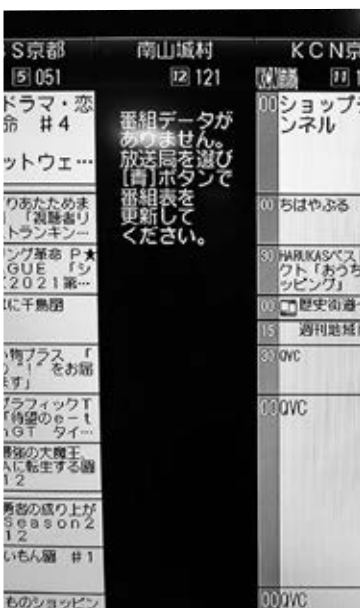
Q 村長公約のテレビ放送を実現すべきだ。K C Nと相談したか

A 村長 KCNのチャンネルで村の放送を流すことは問題ないが、議会議中継になると、委託や設備面で高額費用のため、予算化出来ない。

Q 費用は。

A 課長 約3200万円かかる。

Q 予算が厳しいのは解るが、住民の知る権利も含め、実施の検討を要求する。



早く村のテレビ放送を

④一般会計補正予算

⑤条例改正

⑦常任委員会報告

⑨一般質問・奥森

⑩一般質問・梅本

⑬一般質問・齋藤

⑮ここにこの人

命を守る防災活動、避難訓練は

村長

今山区で自主防災組織・消防団と協議



ミニ防災フェスタ 避難所用テント (やまなみ)

Q 村では「地域防災計画」が作成され、村民には「総合防災マップ」が配布された。具体化は。
A 村長 12月に、初めての試みで、今山区で訓練と勉強会を行った。

防災情報や避難情報の入手・伝達訓練、危険箇所を徒歩で巡回し協議検討をしている。

Q 今年度の避難訓練計画は。
A 村長 災害時避難行動要支援者について、民生委員や福祉部局が収集整理し個別避難計画を作成する。

Q 防災マップは、以前のより分りにくい。等高線が薄い。住宅表示がない。浸水想定区域の色の変化が分かりにくく、浸水の根拠の説明がない。
このマップの見方について各地域で丁寧な説明が必要ではないか。
A 村長 改訂版は見にくい所がある。浸水想定の説明など、住民説明会

は機会を見て考えたい。



鈴木かほる 議員

Q 防災計画から、木造住宅の90%以上の耐震という言葉が抜けている。住宅耐震についてはどう考えているのか。
A 村長 耐震改修の予算はあるが、あまり利用されてない。1部耐震のシエルトという方法もある。

Q ミニ防災フェスタでは非常食やテントなどの展示があったが、村の備品・備蓄は十分か。
A 村長 まだ、村にはないものもある。

Q 避難所に指定されている学校の備蓄はどうか。
A 村長 学校に避難の時は事前にわかるので準備する。

Q 本は消耗品で高額になっている。増額は。
A 村長 蔵書は十分とは言えず、新刊書の購入なども必要と考える。



絵本で遊ぶ子どもたち (保育園図書コーナー)

豊かな保育園環境のため
保育園の図書の実を

Q 園児用図書予算、蔵書数と活用は。
A 村長 園児用予算72000円、蔵書3003冊。図書コーナーや各クラスに置き、保育士の読み語り、家庭貸し出しをしている。

村タクの利用で
もっと便利に

Q 村バス廃止で村タクの利用実績は。
A 村長 1日平均8件が13・6件と増えてきた。

Q これからの見通しは。
A 村長 買い物支援は地域内循環を検討したい。やまなみ交通協議会は、村が責任をもって運営にあたっている。

今後とも安全で持続可能な運営ができる組織体制を構築する。

うちだ よう
内田 曜 さん
(本郷)



「たねの会」を通じて 村に新しい文化を

夫の仕事の独立に合わせ、一年前(2021年4月)に南山城村に移住してきた内田曜(ウチダヨウ)さんから寄稿頂きました。

条件が叶って 村に移住

長年修行を続けてきた夫が、植木屋として独立

する時期に合わせて、奈良県から移住先を探していました。

私の勤務先に近く、自然が豊かで、交通の便がよく、地域の人たちと交流できること。条件が合うところが見つかったのが、南山城村でした。

移住相談員の方がしっかりお話を聞いてくれて、私たち夫婦にぴったりのお家を紹介してくれたのです。

お付き合いの中で出来た「たねの図書館」

移住してからは、ご近所の方や先輩移住者からお誘いいただき、さまざま

な地域活動に参加しました。夏に、夫が参加する絵画サークルの展示会が、田山の移住交流スペース「やまんなか」で開催されました。会期中のイベントで「たねの図書館があつたらいいと思いませんか」と呼びかけたところ、20人ほどの方が集まりました。

これにやりがいと可能性を感じ、「たねの会」を開催するようになりまし。毎月10人ほどが集まり、野菜などの種・苗の交換や貸し出し、情報交流をしています。

そのような中で、たねを借りることのできる棚を設置してみたところ、定例会に來れない方や移住相談に來られた方も利用していただき、新しい交流のきっかけになっています。

たねを寄付して下さる方も増えてきて、2022年6月現在で、60種類以上のたねを預かっています。

関心が高まった 「たねの会」

こうして始まった「南山城村・たねの会」の活動は、地域を超えて関心が高まっているようで、京都新聞やKCNCN京都の取材、ウェブマガジンにも記事が掲載されました。地域で採れる美味しい野菜や、目を喜ばせてくれる花々、昔から継いで

きた伝統的な食材や文化など、一粒の小さなたねの中に、複雑で深いエネルギーが詰まっていると思うのです。

京都府唯一の村 たねで新しい文化を

京都府唯一の村で、たねを通じて新しい文化を育てていけたら最高に楽しいと思っています。



たねの図書館 (田山)



団体紹介コーナー No.128

地域猫保護団体 「たんぽぽ」

代表 ^{きた}北 ^{じま}島 ^あ垂 ^き紀
電話 090-9893-0512



北島さん・岸本さん

野良猫を増やさないために

ニュータウンでは、ここ数年来、野良猫の被害の悩みが、地域の課題のひとつとなっており、自治会でもいろいろな対策を講じていますが解決には至っていません。

「たんぽぽ」のスタート

それを解決するためには、野良猫を保護し、不妊・去勢手術に取り組むのが最善の方策だと私たちは考えました。

「今いる野良猫の生命は全うさせる」「子孫を残させない」「不幸な猫をこれ以上増やしたくない」という思いから、地域の住民が中心になって5月16日に「たんぽぽ」をスタートしました。

「たんぽぽ」の活動

野良猫を放っておくと、メス猫1匹から1年に20匹は生まれると言われていて、子猫でも生まれて半年もすれば子どもを産むようになります。

保護して、不妊・去勢しなければ野良猫はどんどん増えてしまいます。そうなるのは困るので「TNR」をしています。

TNRとは、猫を病院に



手術を終えた「さくら猫」

連れていき、不妊・去勢手術をして元の場所に戻すこと（猫は殺処分できない。保健所も預かってくれない）。TNRが終った猫は片方の耳の先に切り目が入ります。

「さくら耳」や「さくら猫」と呼ばれています。

南山城村では団体に対して「南山城村飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費等補助金交付制度」が施行されています。

この制度を活用して、6月27日で28匹の猫の去勢を完了しました。

保護活動の他に、フリーマーケットでの宣伝と売上げの一部を活動に充てています。

自主的に募金を寄せて下さる方もいらっしゃいます。

これからも地域の方のご理解とご協力を頂きながら、この活動を続けていきたいと思っています。猫を飼いたい時には、「たんぽぽ」にご連絡ください。

それだけで救える命があるのです。

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局

☎0743-93-0121

または d_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp まで

「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。

南山城村役場ホームページアドレス

<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

検索

9月議会日程表 (予定)

9月7日(水)	一般質問
8日(木)	議案審議
14日(水)	予算決算常任委員会
15日(木)	//
16日(金)	// (予備日)
27日(火)	議案審議
30日(金)	会期末

※ 密を避け、傍聴席は12席 (予定)

〔表紙〕
村の有志で守り続ける希
少な笹ゆり

撮影日 6月12日

- ② 一般会計補正予算
- ④ 特別会計補正予算ほか
- ⑥ 常任委員会報告
- ⑧ 一部事務組合報告
- ⑩ 一般質問・徳谷
- ⑫ 一般質問・頭鬼
- ⑭ 一般質問・鈴木
- ⑯ 村北南

編集・発行／南山城村議会
〒619-1411 京都府相楽郡南山城村北大河原久保14-1
☎0743-93-0121 ☎0743-93-3030 E-mail d_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp

印刷／西本印刷株式会社
〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
☎0774-72-0064 ☎0774-72-1064 E-mail njpnhn@sjver.ocn.ne.jp

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。